# LEGAL JOB BOARD LEGAL JOB BOARD

https://legal-job-board.com/


株式会社WILLCO
代表者●代表取締役 土屋佳大
事業責任者●庄司侑太郎
設立●2012年
資本金●5000万円
従業員数●55人
住所●東京都港区赤坂4-2-6 住友不動産新赤坂ビル10F
メディア●https://legal-job-board.com/media/

連絡先 TEL●03-6774-8902 E-mail●info@legal-job-board.com


コンサルタント数 28人
専門チーム 弁護士・法務、知財、労務
フィー体系 成功報酬

**専門分野**

| 業種 | 対象者 |
|---|---|
| コンサルティングファーム<br>弁護士事務所 | 経営者・役員<br>社外取締役・監査役<br>マネジャー<br>中堅<br>若手<br>第二新卒<br>新卒<br>バイリンガル<br>外国人<br>中高年<br>弁護士<br>アルバイト・パート<br>フリーランス |

**職種**

M&A
法務
人事
総務
秘書
組織人事コンサルタント

**編集部の評価**

ダイレクトリクルーティングと専門エージェントが融合した士業専門の求人サイトを運営し、弁護士・法務人材に特化した採用を支援することができる。企業の法務・知財・労務部門が求める専門人材の独自データベースを構築しており、スカウトサイトや求人媒体に登録していない層にもアプローチできる点が強み。ガバナンス強化、新規事業や海外展開などを法的な側面から支える人材の確保を急ぐ企業は多く、同社が果たす役割は大きい。

責任者に聞く | 強み | 仕組み | 方針

## 「弁護士、法務・知財・労務の専門人材を独自の候補者データベースから紹介しています」

### スカウトサイトや媒体に依存せず、完全自社集客モデルで母集団を形成

「LEGAL JOB BOARD」は、弁護士、法務・知財・労務人材に特化した専門型エージェントで、総合型サイトやエージェントでは応募が集まらない専門ポジションのマッチングを担っています。

若手～パートナー弁護士、企業法務・知財部長・CLOクラス、インハウス転身希望者まで幅広い候補者を、法律事務所やプライム上場を含む大手・成長企業の法務、知財、人事労務部門に紹介しています。

完全自社集客モデル（Meta・リスティング広告、イベント、キャリアコミュニティ、教育機関・専門メディアとのアライアンス、オーガニック流入）により、媒体に依存しない独自の候補者データベースを構築。毎年500人前後の司法試験合格者に新卒段階からアプローチし、ジュニア～シニアの人材プールを積み上げています。

### 金融・メーカー・化学・商社などの幅広い業種で専門人材の採用を支援

面談は「聞く場」ではなく「深掘りと提案の場」。経歴よりも転職理由や希望の背景を深掘りし、求人をストーリーとして伝えることを徹底しています。

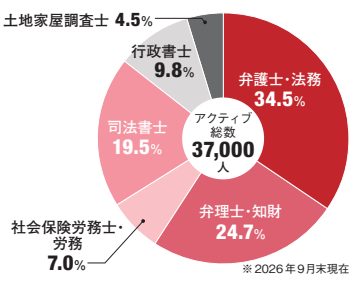
提案の武器は、ネット上の表面的な情報ではなく、事務所や企業への直接ヒアリングで得た一次情報と当社の見解を掛け合わせた情報です。企業へのヒアリングも、テンプレートに頼らず競合他社との比較を含めて精度高く行います。

企業支援では、新規ポジションや増員で応募が集まらないケースを多く手掛け、要件そのものを問い直してターゲットを再設計することで採用成功につなげてきました。

●士業求人サイト「LEGAL JOB BOARD」




●登録求職者の属性






**庄司侑太郎**
事業責任者

東京外国語大学卒業後、大手商社にて東証プライム上場企業や海外企業をメインクライアントに、鉄鋼関連部品の法人営業に従事。その後、「すべての『働く』をしあわせに」という理念に共感し、WILLCOに参画。LEGAL JOB BOARDでは、戦略的なキャリアプランの提案を強みとしたキャリア支援により、弁護士・法務領域において多数の転職支援実績を誇る。担当会員からの評判は社内有数で、その満足度が評価され2024年・2025年・2026年の社内最優秀エージェント賞を受賞。現在は事業責任者として13人体制を率い、再現性のある事業と組織づくりにも取り組む。

金融、メーカー、化学、商社など幅広い業種で、法務部長・CLOクラスから弁理士・社労士などの士業・専門人材まで支援しています。

### 「専門家集団」としての立ち位置を確立し、求職者と企業双方の伴走者であり続ける

「リーガル領域（弁護士・法務・知財・労務）にて、公正公平な就職・転職市場を実現する」をビジョンに掲げ、①動画での企業の魅力発信、②求職者と企業をつなぐリアルイベント、③コミュニティによる継続的な関係構築の3本柱を強化しています。

今後も各分野の専門性を深め、求職者と企業双方の伴走者であり続けたいと考えています。